IT部門のためのグループ会社管理(支援)の在り方研究【会場】（4126228）

長年日本を代表する会社、グローバルに展開する会社において、国内外グループ会社の標準化や教育、ERP導入などをプロジェクトマネージャーとして多数手がけた講師が、本社IT部門にとって目指すグループ会社管理とは何か、グループ会社支援・管理に関するITの仕事について生のプロジェクト経験からダイナミックにお話しいたします。

開催日時	2026年10月30日(金) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ビジネスアーキテクト(経営戦略・組織戦略・ガバナンス)、共通業務(資産管理・人的資産管理)
カテゴリー	共通業務（契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理）・セキュリティ・システム監査 専門スキル
講師	藤田喜徳 氏 （JLean社　日本支社長 ） 元花王株式会社経営監査室長 元カゴメ・オーストラリア経理責任者 元ウェザーニューズ社執行役員経理・財務主責任者 1988年花王株式会社入社。主に経理、海外事業、管理業務に従事する傍らタイ、ドイツ駐在。海外子会社の業務標準化、BPR、SAP導入のプロジェクトマネジメントを現場業務視点でリード。加えてJ-SOX整備・導入リーダー、IFRS導入リーダー等を務めた。退職後はその経験を活かしカゴメ㈱において海外事業推進、三菱自動車工業㈱にてはASEANのリージョナルコントローラー、㈱ウェザーニューズにおいて経理・財務責任者を歴任し、現在シカゴに拠点を置く経営コンサルティング会社JLeanの日本支社長を務める。
参加費	JUAS会員企業/ITC：35,200円 一般：45,100円（１名様あたり　消費税込み、テキスト込み）【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア２F）
対象	IT部門あるいはIT関連の業務に従事し、グループ会社管理について勉強し、グループ会社管理、プロジェクト等でその知識を活かしたい方 中級
開催形式	講義
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。（2時間1ポイント）
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態
会場のみ（オンラインなし）
■テキスト
当日配布
■開催日までの課題事項
特になし

長年日本を代表する会社、グローバルに展開する会社において、国内外グループ会社の標準化や教育、
ERP導入などをプロジェクトマネージャーとして多数手がけた講師が、本社IT部門にとって目指すグループ会社管理とは何か、
グループ会社支援・管理に関するITの仕事について生のプロジェクト経験からダイナミックにお話しいたします。

子会社側の視点から、経営視点に至るまで、異なる事業、会社の規模に係わらず広く事例を以って、
参加企業のお互いの学び、また皆さんのスキルアップ、キャリアアップにも通じるセミナーになります。

◆主な研修内容：
1．グループ経営とは
1-1 グループ経営の定義
1-2 グループ経営の形態

1-3 グループ経営の実例
1-4 グループ経営におけるグループ会社管理とは

2. グループ経営における本社IT部門の役割
2-1 持ち株会社（ホールディング会社）の例
2-2 ホールディング会社形態をとらない例
2-3 グループ経営における「経営理念」の大切さ
2-4 「Wayマネジメント」への展開事例

3. 業務レベルに至る本社IT部門の支援で強力な会社に
3-1 購買・生産
3-2 販売・物流
3-3 マーケティング
3-4 経理等バックオフィス
3-5 情報システム部門

4. グループ会社管理をサポートする最適なITとは
4-1 業務の標準化の事例
4-2 グローバル標準としてのERP導入事例
4-3 ITシステムガバナンスの効かし方
4-4 KPIや業績評価の標準化

5. グループ会社へのガバナンス
5-1 コーポレート・ガバナンスとは何か
5-2 グループ会社へのガバナンス
5-3 中期計画、予算、決算におけるグループ会社管理
5-4 グループ会社管理のための内部統制

6. 質疑応答

（講義内容は受講予定者に応じて変更することがあります）

■参加者の声
・他社の話が聞けた。全く新しい視点を学べた。
・理論紹介のような形式でなく、実例を元に参加者にもまんべんなく問いかけるかたちで
　現場の事例と課題を拾い、事例に生々しさと具体性があって、大変参考になった。
・具体的な事例が聞けて、グループ会社のガバナンスとして非常に勉強になった。
・講師の経験に基づいた説明は説得力があった。また、似たような課題認識を持たれて
　いた方のお話しや、解決策案なども伺うことができ、とても参考になった。